

# ステレオヘッドセット

DR-ZX102DPV

©2010 Sony Corporation Printed in Thailand

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

**【警告】** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

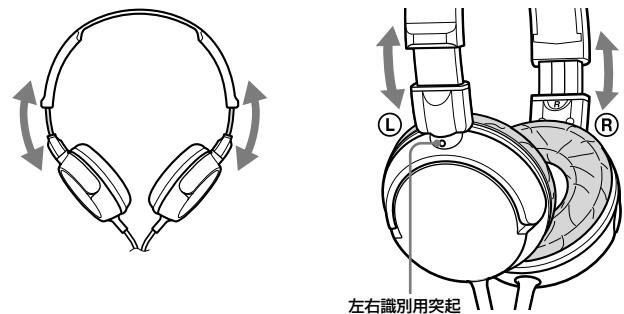
## 使いかた

- 1 ヘッドホン端子にヘッドホンプラグを差し込み、マイク端子にマイクプラグ(ピンク)を差し込む。

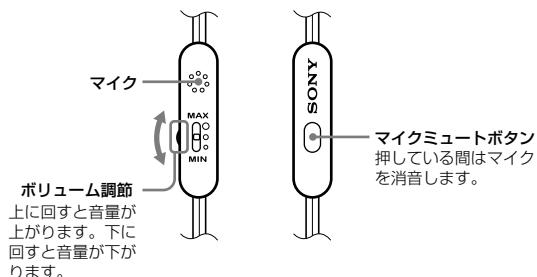


- 2 ②印を右耳に、①印を左耳にして、ヘッドセットを装着する。

スライダーを引き出して長さを調整してください。  
①印のついた方には左右識別用の突起があります。

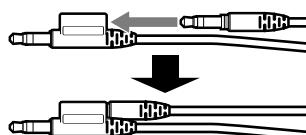


## マイクとボリューム調節



## マイクプラグを使用しない場合

マイクを使用せずに“WALKMAN”などを聞くときは、マイクプラグを、ヘッドホンプラグに装備のプラグホルダーに差し込むと、コードが絡みにくくなります。



## マイク入力レベルの確認

マイク入力の音量は、パソコン側で確認と調節を行います。  
パソコンの操作について詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

## 【警告】

### 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- ・接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- ・安全のために注意事項を守る。
- ・故障したら使わない。
- ・万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店に修理を依頼する。



## 【警告】

### 交通安全のために

#### 運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、ヘッドセットは絶対に使わないでください。  
交通事故の原因となります。

運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえない危険な場所では使わないでください。



## 【注意】

- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- ・ヘッドセットを使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口、またはお買い上げ店に相談してください。
- ・このヘッドセットは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドセットで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。



## 主な特長

- ・Skype™、音楽再生、PCゲームに最適なステレオヘッドセット
- ・直径30mm ドライバユニットによる、高音質な音楽再生
- ・コードに通話用インラインマイクを搭載
- ・ハウジング部分が、フラットに収納できる携帯に便利なスイーベル折りたたみ機構
- ・ヘッドホンとしての利用に最適なプラグレストストラクチャー(マイク用プラグを収納)
- ・ボリューム調節やマイクミュートを手元で操作可能

## 動作環境

対応パソコン:マイク入力・音声出力のあるIBM PC/AT互換機(サウンドボード搭載機種)

※マイク用電源が供給されていないサウンドボードにはご使用いただけません。

※マイク入力と音声出力が、並んで配置されている必要があります。

※Macintosh®パソコンにはご使用いただけません。

Macintosh、Mac OSはApple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。  
IBMおよびPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの商標および登録商標です。